

ごみゼロ新聞

発行／津山市ごみゼロ新聞編集委員会

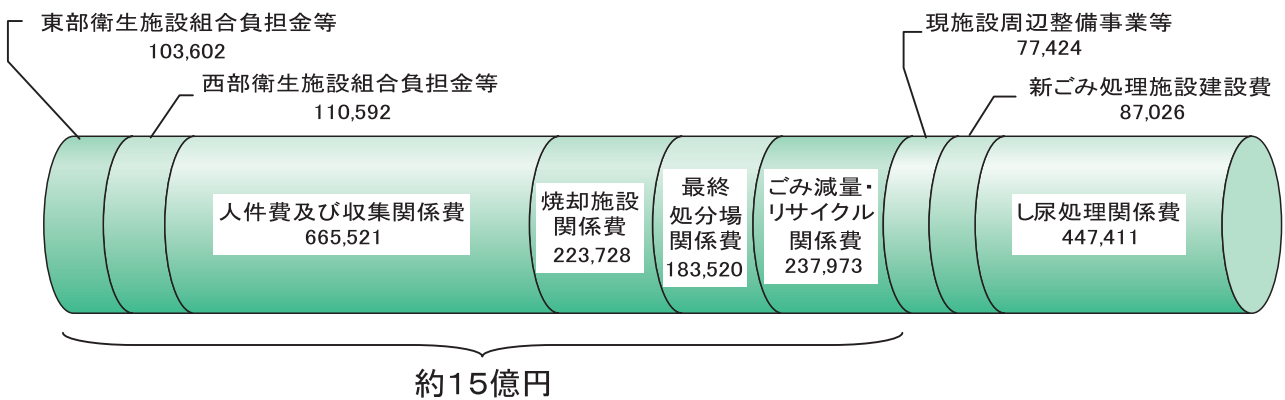
TEL／0868-22-8255

ごみ処理にはたくさんのお金がかかっています

平成20年度津山市一般会計当初予算(歳出)

清掃費(し尿処理費等を含む)の内訳

(単位:千円)



◎ 勝北地域のごみ処理経費

(主な経費) 津山圏域東部

衛生施設組合負担金	5,845万円
収集業務委託料	4,515万円

◎ 久米地域のごみ処理経費

(主な経費) 津山圏域西部

衛生施設組合負担金	1億800万円
-----------	---------

◎ 津山・加茂・阿波地域のごみ処理経費

(主な経費) 人件費 5億4,543万円

収集業務委託料	6,495万円
焼却炉運転管理委託料	1億5,277万円
焼却灰処理委託料	1億3,695万円
水処理施設管理運営委託料	1,721万円
資源化センター運営業務委託料	1億75万円
資源・廃品回収報奨金	3,872万円
家庭ごみ指定袋作成費等	5,790万円

埋立地は来年3月末で埋立終了です



市内横山にある埋立地は来年3月末には一杯になるため使えなくなります。それ以後の埋立てごみは、市外に持ち出すこととなります。持ち出しの量を少なくし、持ち出しにかかるお金を減らすためには、各家庭からのごみ減量(分別など)が不可欠です。

ごみゼロ新聞調査隊が行く

使用済みの天ぷら油などの食用油を回収して、バイオ・ディーゼル燃料化（BDF）に取り組んでいる「株式会社 グリーンベルト バイオ事業部」におじゃまして、企画・管理部長の稲垣さんに取り組みの様子を伺ってきました。

BDFとは

食用油から作られた軽油の代替燃料で、ディーゼルエンジンの燃料になります。グリーンベルトでは使用済みの食用油を原料にBDFを作っており、調査隊がおじゃまして間もなく作業場ですれ違った車からは、何となく「天ぷら油」の匂いがしました。お聞きすると、社内では7台の車がBDFで動いているとのこと。二酸化炭素（CO₂）の出ないBDFは、現在注目の燃料です。

どうやって作るの

集められた使用済みの食用油にメタノールを加え、かくはん → 触媒として苛性ソーダを加え、エタノール(燃料)とグリセリンに分離 → エタノールに希塩酸を加え、不純物を沈殿させる → 同様に硫酸マグネシウムを加え、不純物を沈殿させる → 2回温水ですすいだ後、水分を分離・除去して完成

1行程（食用油100ℓ）6時間で出来上がるそうです。1日2行程は可能ですが、今のところ1行程しか稼働していないとのことでした。



わが家のごみゼロ大作戦

布おむつを 使っています!!

わが家では、夜間・外出時には紙おむつ、日中は布おむつを使用していますが子育て中の人みんなが紙おむつを使うとなると・・・



総社 遠藤美香 さん

みなさんも ぜひ 試してみてください!!

原料について

回収可能な油

菜種油・大豆油・コーン油・ごま油・紅花油（サフラワー油）・ひまわり油・サラダ油などの食用油

回収できない油

石油などの鉱物油、牛脂・ラードなどの動物油、パーム油・ヤシ油などの植物油

廃食油の回収について

現在、事業所や町内会単位で回収して、1リットル10円で買い取っていますが、さらに町内会などのグループで、回収の拠点となっていただけるところを募集しています。

拠点は、軒数が多いほど量が集まるのが早いのでいいのですが、ご近所何軒かのグループでもいいようです。（ただし、2～3ヶ月に1度は20リットル程度の回収ができること）

回収専用のポリタンクは貸し出しています。



回収についての問い合わせ

株式会社 グリーンベルト バイオ事業部

担当：稲垣さん

津山市二宮1116-1

TEL 0868-28-9111



不要なものは 断ります！！

パン屋さんでは、パンを個別の袋に入れるのではなく、大きい袋1つに入れてもらいます。ケーキ屋さんでは、紙ナプキン・スプーン・保冷剤は断ります。



沼 河本みずほ さん

引きつづき、あてきな取り組みやアイデアを募集しています。ふるってご応募ください。

マイ箸を使おう

割り箸は、二酸化炭素（CO₂）を吸収し地球温暖化を防止する大事な木からできています。ぜひ、マイ箸を使うように心がけましょう。また、割り箸を使ったらざっと洗って、よく乾かして、まとめて製紙会社へ送れば、3膳でA4の紙1枚ができます。

※ 竹の割り箸は回収できません。



送り先 ▶▶▶ 〒689-3592 鳥取県米子市吉岡373
王子製紙（株） 米子工場 環境管理室宛
TEL 0859-27-4986

情報掲示板

第32回 くらしと消費生活展

とき : 平成20年8月24日（日） 午前10時～午後3時

ところ : グリーンヒルズ津山 リージョンセンター

内容 : リサイクル・ごみ分別を中心とした環境問題、食の安全、悪質商法被害防止など自然にやさしく安心安全をめざしたくらしを提案します。

問い合わせ先 : 津山市環境生活課 TEL 32-2057

出前講座情報

生ごみ・紙ごみリサイクル教室

町内会やグループで、家庭でできる生ごみの堆肥化や、古紙の分け方について学んでみませんか？ 専門の講師を無料で派遣します。

事前にお申し込みください



リサイクルアドバイザー

紙ごみの減量やリサイクルに取り組もうとする事業所に『リサイクルアドバイザー』を無料で派遣します。アドバイザーが店舗や事務所、工場を訪問し、事業所に合った助言や指導を行います。社員研修の講師としても、ご利用ください。

申し込み先 ▶ 津山市環境事業所 環境業務課 ごみゼロ推進係
TEL 22-8255 FAX 23-7055

ごみゼロ新聞へのご意見・
ご要望をお寄せください。

『津山市ごみゼロ新聞編集委員会』
津山市環境事業課 Tel 22-8255 Fax 23-7055
E-mail: gomizero@tv.ne.jp

